名古屋和合ロータリークラブ　今週の WEB 例会
第 2308 回例会　2020 May 13

Weekly Web Meeting

— ５月は青年奉仕月間 —

ごあいさつ

みなさん、こんにちは

３月初め、４月初めとなんとか１回ずつ例会を開催しましたが、コロナウイルス感染防止のための自粛で、例会を休まざるを得なくなりました。みなさんとお会いできない日が続いていますが、お元気でお過ごしでしょうか。

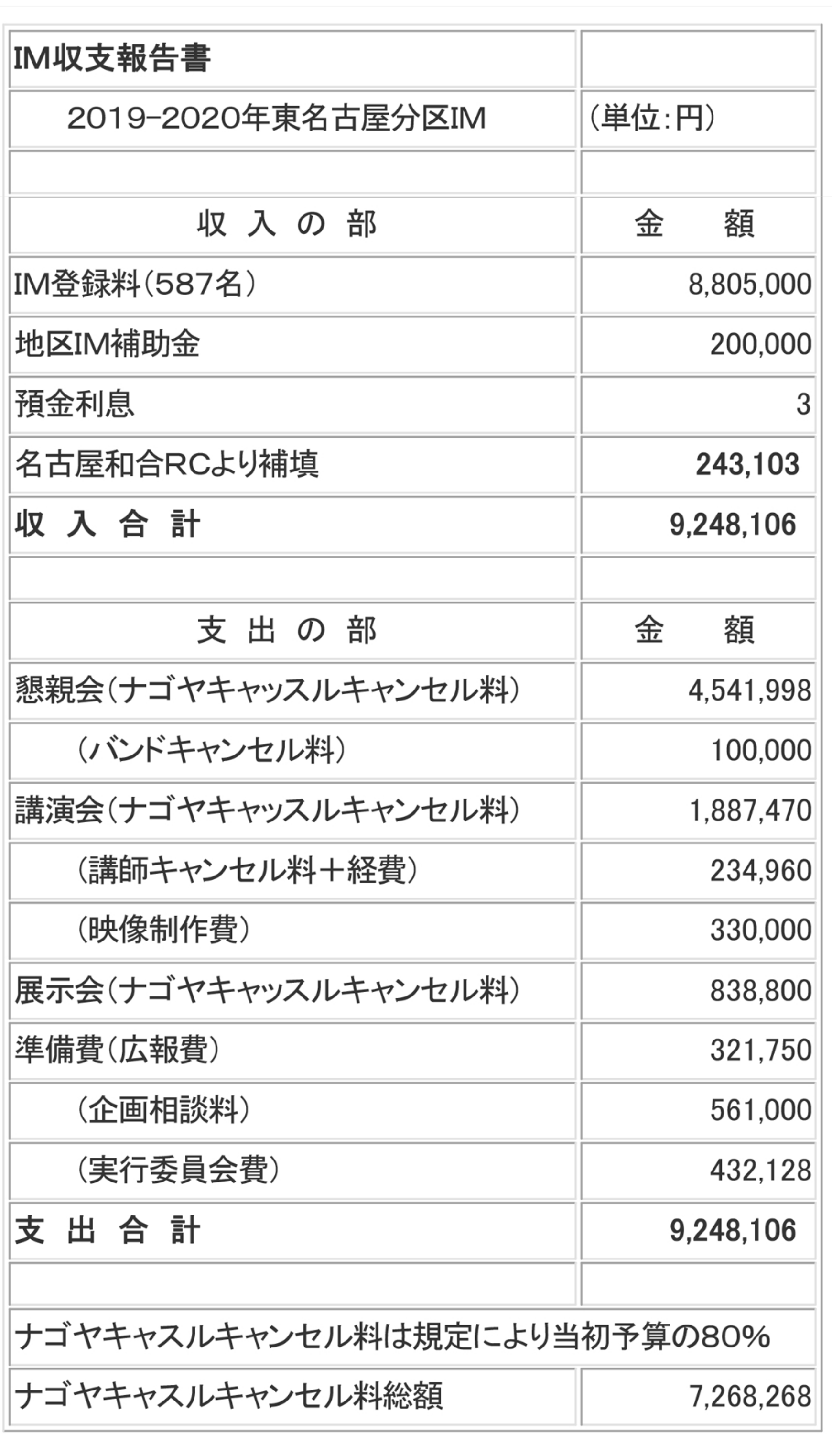
政府から出されていた緊急事態宣言が延長されました。この10日ばかりの名古屋市の感染者状況を見ますと、通常例会でも開催可能かと思いましたが、今回は国の出している宣言に従うことにしました。先回もお話ししましたように、集まる機会を提供するのが会長の職務だと考えていますので、今後14日、21日に見直しがされるのを見て、例会開催２週間ぐらい前には通常形式か、WEB型式かの判断をしていきたいと考えています。

今回初めてWEB例会の型式で例会開催とさせていただきました。2760地区では、４月初めには、従来型の例会以外での開催も考えるように、ガバナーからレターをいただいていました。しかし、Ｅクラブのホームページで確認しますと、なかなかWEB形式の開催はハードルが高そうに見え、躊躇してきました。５月に入っても、ほとんどのクラブが例会を取りやめているなかで、名古屋北クラブが４月からWEB形式で開催していると聞いていました。さらに、４月末になって、親クラブの名古屋東クラブが５月からWEB形式で開催するとの通知が送られてきました。そこで、名古屋北クラブのホームページを、改めて拝見したところ、Ｅクラブに比べ簡略化された内容になっており、このフォーマットなら開催できるのではないかと、チャレンジすることにしました。副会長、幹事と相談し、ホームページ担当の片桐さんと打合せをした結果、方向性が見え、WEB例会実現に至りました。そのためには、プログラム委員長や卓話予定の方にも無理を聞いていただきました。

今日の卓話は、５月が青少年奉仕月間であることに関連して、本来は青少年奉仕委員会の担当で豊ヶ岡学園の先生にお話ししていただく予定でしたが、突然のWEB例会への切り替えのため、新入会員の自己紹介に変更させていただきました。また、次週、ファイヤーサイドミーティングをWEB例会で予定しておりましたが中止とし、青少年奉仕委員会の豊ヶ岡学園紹介といたします。

さて、本日は第１例会ですので、先月末の理事会の報告をいたします。理事会はメールで行い、賛成多数で承認されました。議題は、50周年記念例会の日にち、場所の決定の件とＩＭの決算承認の件でした。名古屋和合ロータリークラブ50周年記念例会は2022年3月2日（水）名古屋観光ホテルで開催することに決まり、会場を予約しました。次に、ＩＭの決算です。ホテルに80%のキャンセル料を払うこと、講師や出演者へのキャンセル料及び準備に要した費用が、ＩＭの参加費や地区補助金の収入合計を少し上回り、当クラブとしては24万円ばかりの赤字となりました。（下欄に決算書掲載）従って参加予定クラブへの返金はなしということで連絡させていただきました。この決算で事業はすべて終結ではなく、実行委員会のみなさんには、当クラブの費用負担で記録誌の作成を引き続き行っていただいています。

収支報告



IM収支報告書	
2019-2020年東名古屋分区IM	（単位：円）
収 入 の 部	金　　額
IM登録料（587名）	8,805,000
地区IM補助金	200,000
預金利息	3
名古屋和合RCより補填	243,103
収 入 合 計	9,248,106
支 出 の 部	金　　額
懇親会（ナゴヤキャッスルキャンセル料）	4,541,998
（バンドキャンセル料）	100,000
講演会（ナゴヤキャッスルキャンセル料）	1,887,470
（講師キャンセル料＋経費）	234,960
（映像制作費）	330,000
展示会（ナゴヤキャッスルキャンセル料）	838,800
準備費（広報費）	321,750
（企画相談料）	561,000
（実行委員会費）	432,128
支 出 合 計	9,248,106
ナゴヤキャスルキャンセル料は規定により当初予算の80%	
ナゴヤキャスルキャンセル料総額	7,268,268

幹事報告

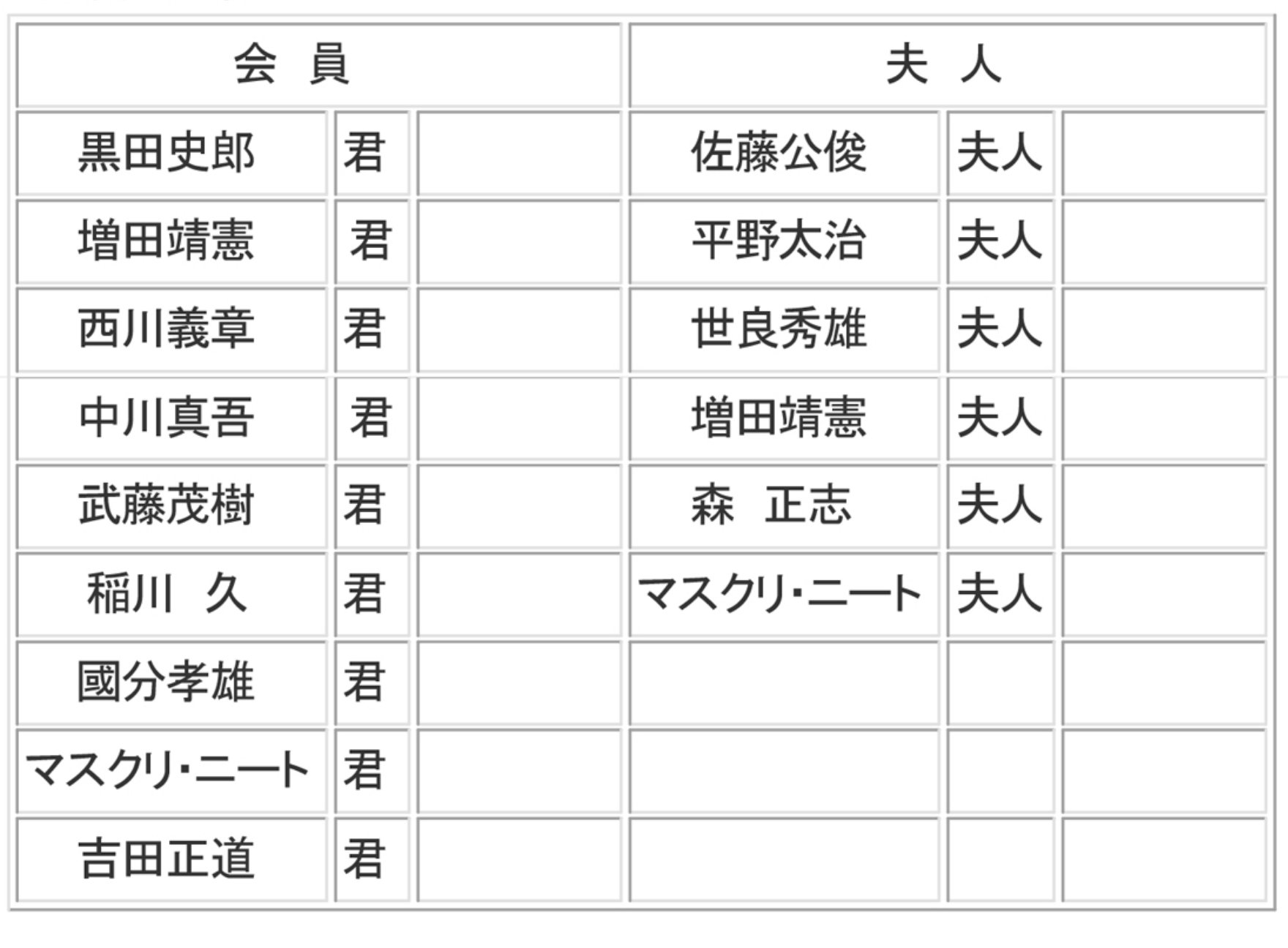
＜**予定表**＞

5/20	WEB例会　卓話は　青少年奉仕委員会の豊ヶ岡学園紹介
5/27	名古屋銀行協会でのトライアル例会、理事会 卓話は山本文彦さん （14日の国や県の発表によってはWEB例会）
6/ 3	優良警察官表彰　卓話は飯尾歩さん（中日新聞論説委員） （21日の国や県の発表によってはWEB例会）
6/10	通常例会　ホテルナゴヤキャッスルにて 卓話は山田隆之さん（アジア大会組織委員会） （21日の国や県の発表によってはWEB例会）
6/17	春の家族会　　ホテルナゴヤキャッスルにて
6/22	６ＲＣ合同例会　ホテルナゴヤキャッスルにて

６ＲＣ合同例会がWEBの場合、6月24日にも名古屋銀行協会でのトライアル例会を検討したいと考えています。

委員会報告

親睦委員会方向
5月度誕生祝い



会　員			夫　人		
黒田史郎	君		佐藤公俊	夫人	
増田靖憲	君		平野太治	夫人	
西川義章	君		世良秀雄	夫人	
中川真吾	君		増田靖憲	夫人	
武藤茂樹	君		森　正志	夫人	
稲川　久	君		マスクリ・ニート	夫人	
國分孝雄	君				
マスクリ・ニート	君				
吉田正道	君				

ニコボックス報告

本日の卓話

自己紹介文　　中川真吾

1　私は、1974年にごく普通のサラリーマン家庭に生まれました。小学校３年生までは名古屋市に住み東区にある葵小学校へ通っていましたが、その後三重県津市へ転居し、地元の公立中学・高校を卒業しました（なお、冨島先生は中学校の大先輩です。）。小中学校は剣道やバレーボールをしていましたが、高校ではスポーツをやらず、若貴時代の大相撲観戦にはまっていたガリ勉で、人生をこじらせかけていました。

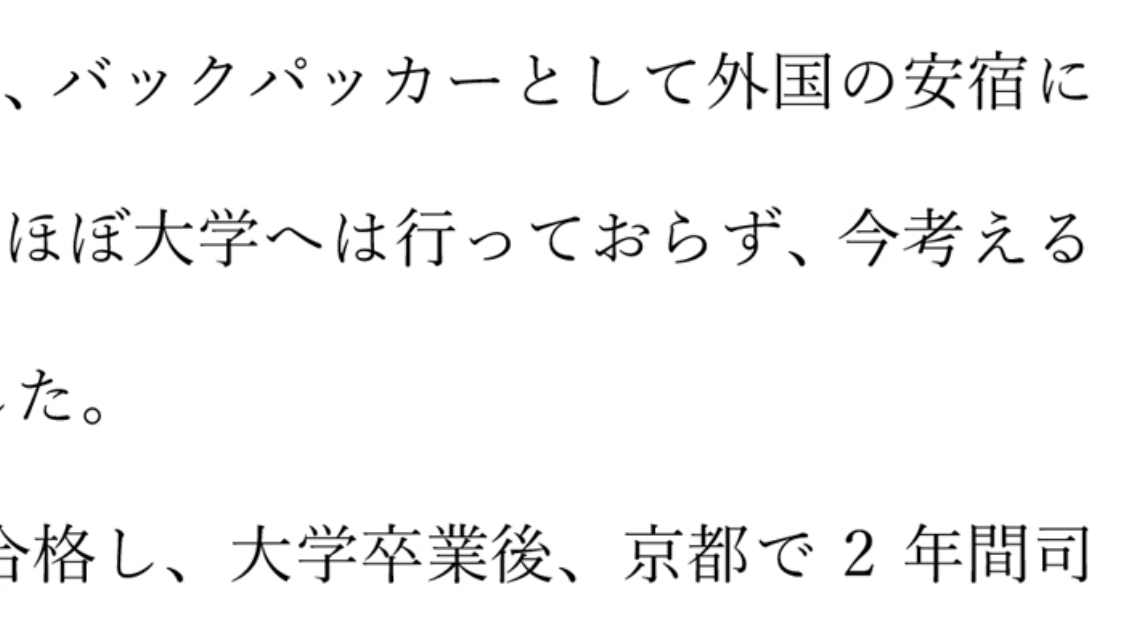


図 1　エジプト貧乏旅行

2　高校卒業後、東京大学法学部へ進学しました。大学へ進学してからは、それまでの反動からかアルバイトや合コンにしばらく明け暮れ、薄っぺらなキャンパスライフを送っていました。また、バックパッカーとして外国の安宿に泊まる貧乏旅行も楽しんでいました。ほぼ大学へは行っておらず、今考えると、非常にもったいない学生生活でした。

3　思いがけず大学４年生で司法試験に合格し、大学卒業後、京都で２年間司法修習生として暮らしました。当初は弁護士志望であり、勧誘してくれていた東京の大手の事務所に入ろうかと考えましたが、指導してくれた検事の人柄に憧れて途中から検事を志望し、1999年に検事に任官しました。

図 2　楽しい検事時代

4　検事になってからは、東京地検、大阪地検、熊本地検、名古屋地検岡崎支部で勤務しました。検事になって1～2年目は、鼻っ柱をおられるような経験を繰り返しましたが、検事５年目には大阪地検特捜部へ入りました。脱税事件やインサイダー取引事件、独占禁止法違反事件などの捜査に参加しました。

5　検事になって７年目に、イギリスへ個人情報や営業秘密の保護制度の研究のために派遣されました。帰国後は３年間、東京の外務省国際法局に出向し、条約の締結作業などの業務に従事しました。

外国で初めて暮らした経験や検察庁以外の組織で働いたことで、より幅広い仕事・経験を積みたいと考えるようになりました。ちょうど親の身体の調子があまりよくなかったこともあり、外務省出向が終わると同時に地元に近い名古屋で弁護士として働き始めました。

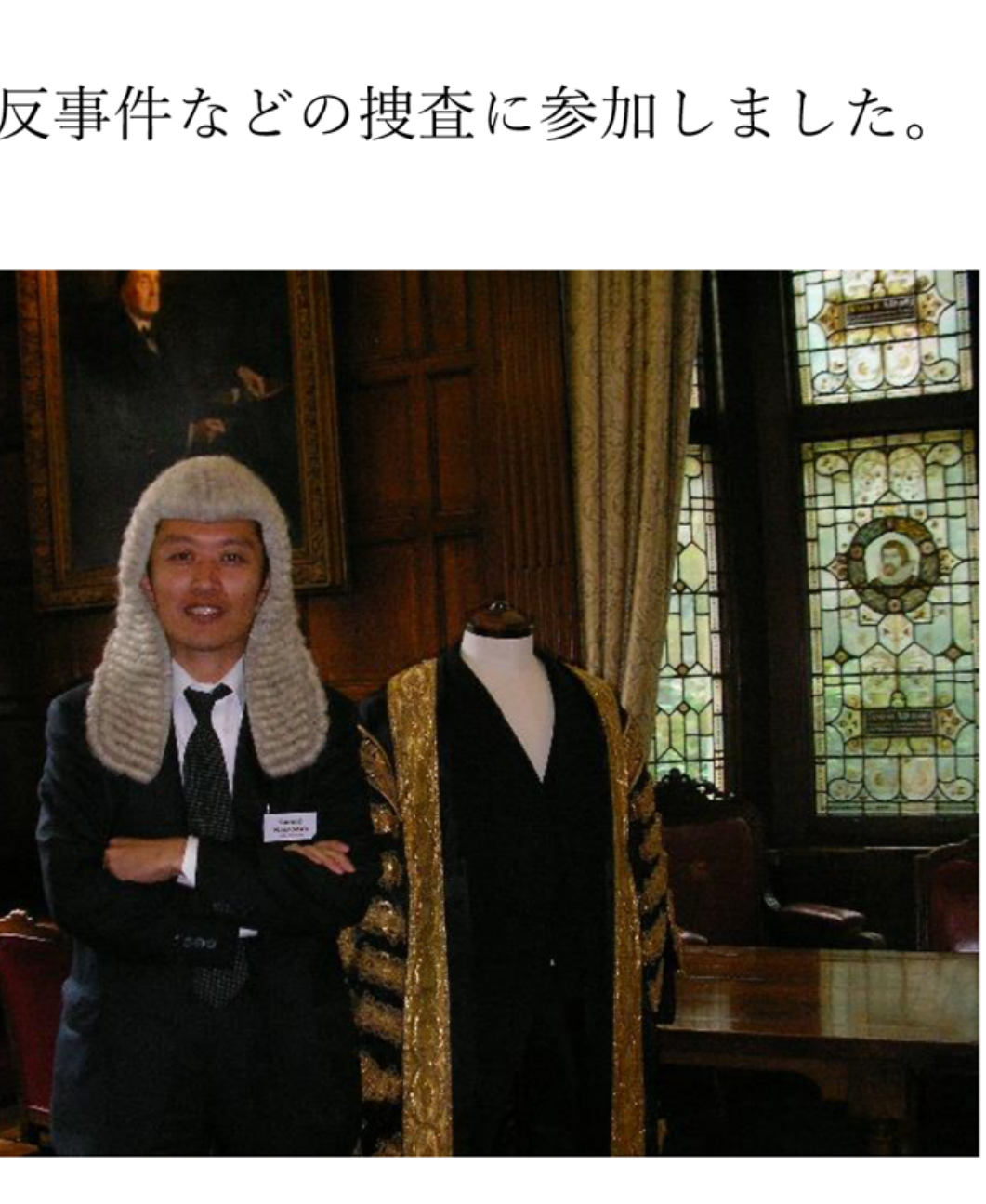


図 3　英国法廷弁護士のカツラ

6　2009年から名古屋市内の法律事務所で働き始めました。入った事務所が主として企業法務を手がけていたため、上場企業から中小企業までの相談や訴訟、さらに英文での契約書の作成・チェックに携わるようになりました。また、国指定の代理人として、労働事件も手がけるようになりました。一方で、弁護士会の国際委員会委員長を務めるなどとして、数多くの外国へ訪問して海外の法律家との交流に参加しています。

7　2017年に同じく弁護士である妻と一緒に法律事務所を設立して独立しました。現在弁護士は３名で、今年中にもう１名増員予定であり、少しずつ事務所の規模を拡大していっています。ベンチャー企業の役員に就任したこともあり、今後、ベンチャー企業の法的支援にも力を入れていきたいと考えています。

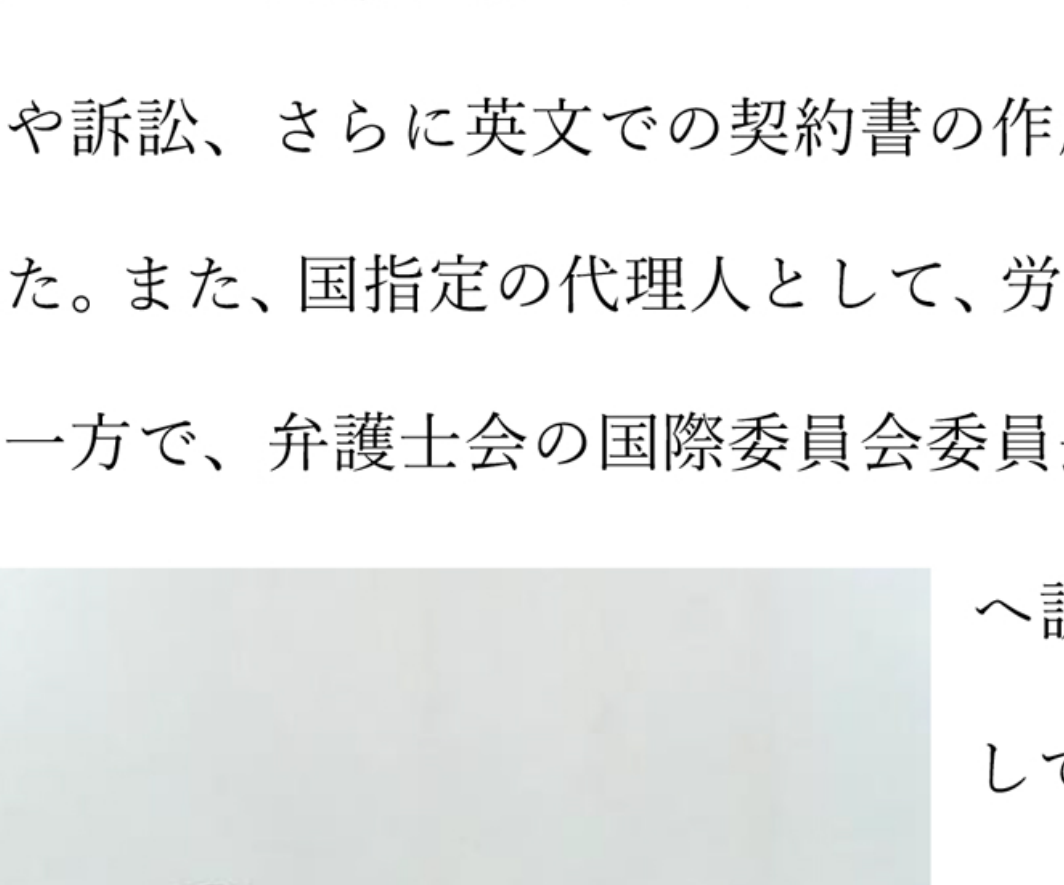


図 4　ミャンマーの最高裁訪問

8　和合ロータリーの小栗さんも入っている合唱団に数年前から加入し、老人ホームへの慰問や音楽祭への出場などもしています。今後は、自分の中で懸案となっているゴルフの上達も含め、ロータリアンとしての精進を重ねていきたいと考えています。ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

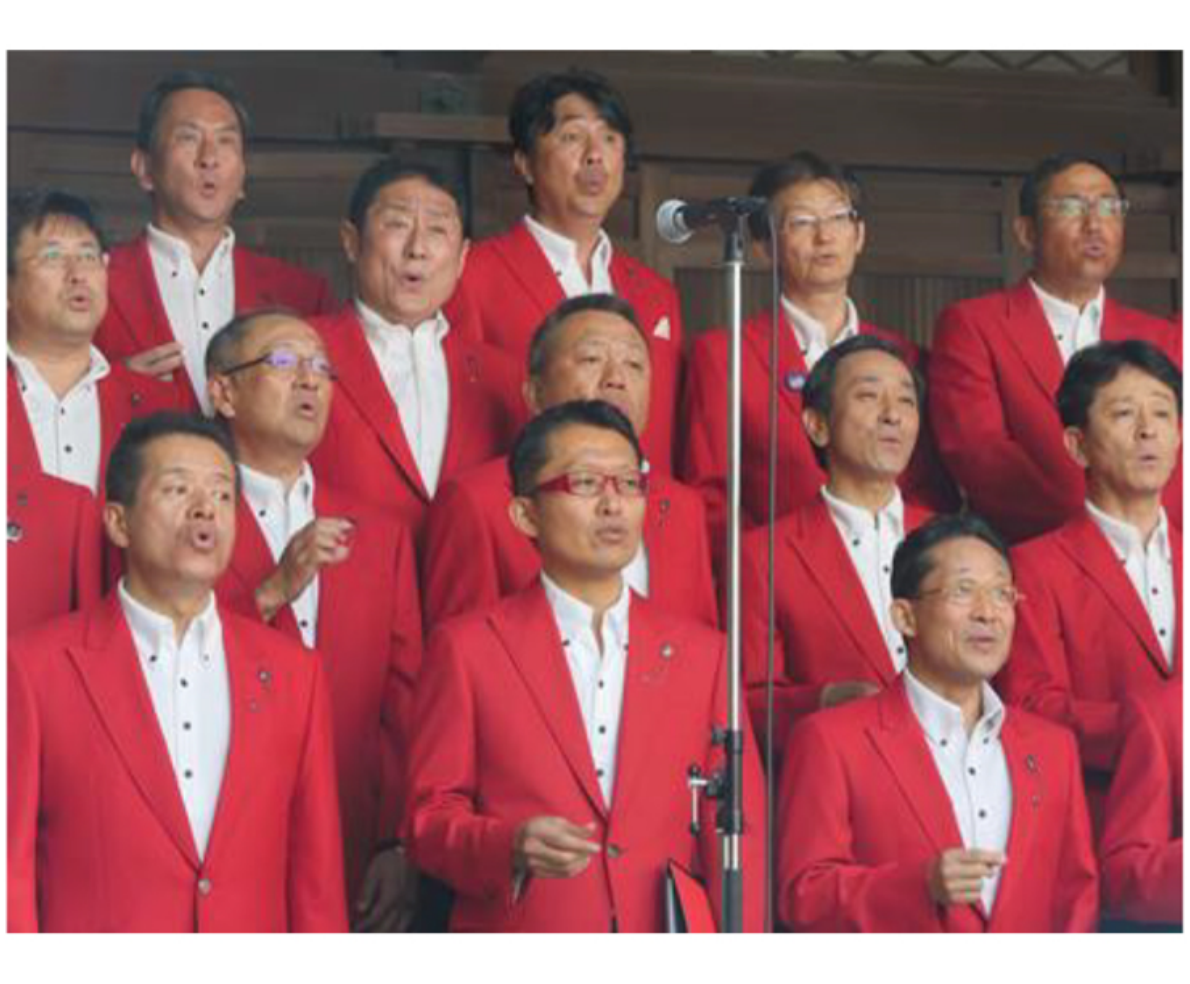


図 5　合唱団。右隣は小栗さん

以上